

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

No.12

第六回総会及び懇親会

式次

司会 浅井憲竜

一、開会の辞 笹生栄一

一、部長挨拶 荒井保次

一、議長選出 米橋憲一

一、経過報告 近藤隆二

一、消防隊報告 深野一彦

一、決算報告 若山直義

一、監査報告 齊藤 満

一、事業計画案 小見山猛

一、予算案 会田友太郎

一、質疑 議

一、閉会の辞 深野一彦

書記

近藤隆二
常泉院にて

1 B 浅井 憲 竜

去る十月二十三日、午後七時より、常泉院において開催された。

部員の集合が定刻より約三十分遅れ残念であったが、上記の式次にしたがい、笹生氏の開会の辞「青年部は部員のもので、決して役員のものであつてはならない。本日は皆さんのない意見、要望を述べていただきたい」に始まり、続いて、部長が、「この一年間を振り返り無事活動出来たことは、部員一同の協力の賜物である。特に今年け、部外

への協力がいちじるしかった。

消防隊の結成、成子天神社大祭の成功などは、大きな成果が上った。

これからも町会発展のために、ご協力を願う」と挨拶。次いで議長は司会者一任のことばによつて、米橋氏を選出。各議題は別紙に印刷し各々手渡され審議がなされた。

一、夜警、二、青年部ニュースなどに熱心な意見が出た。また会計担当より未納の部費について、協力要請がなされた。

閉会には深野氏より、ていねいな謝辞が述べられ、総会を終了した。

懇親会には、町会、婦人部友の会から役員方を迎え、小嶋氏の司会で各々ご挨拶や演芸などがにぎやかに披露された。

懇親会収支決算書

収 入	支 出
懇親会会費 500×53	会場費 常泉院 10,000
	折 喜多作 60,000
寄 附 金 26,500	焼とり 鳥佐野 15,000
部 負 担 54,500	ビール、ジュース 加丸屋 12,660
	どらやき 時屋 61,100
	つけもの 大ハン 3,000
合 計 161,760	161,760

寄附者御芳名

井西将夫様 時 屋様
佐々木憲二様 新宿区新聞様
桜井一雄様 石川慶太郎様
鈴木松夫様 恩田多賀子様
鈴木松之助様 笹生静子様
鷺谷秀男様 田辺恵美子様
佐藤知治様 村上暢子様
守屋ます子様 金丸秦明様
高須 保様 齊藤 満様
婦人友の会様 喜多 作様
荒井保次様 鳥 佐 野様
浅井憲竜様 菅野喜一郎様
こま 鳥様 喜代 美様

昭和五十一年度防火防犯パトロール
協力者氏名

一 班	浅井憲竜 小林佳直	田辺光夫 前波保 小峰登夫	近 藤 隆 二
二 班	石川慶太郎 大沢信行	笹生栄一 小嶋茂 佐藤成幸	七 班
三 班	荒井保次 金丸泰明	深野一彦 赤塚盟治 林正誠	八 班
四 班	尾沢孝宜 中島哲朗	九 班	九 班
五 班	中村隆一 半田弘 岡信喜	笹生栄一 小嶋茂 佐藤成幸	十 班
六 班		上野勝夫	

山岸久松 恩田尚亮

十一
班
会田友太郎 森田正広
前山勝彦 渡辺勝栄
喜田 勇

十二
班
若山直義 佐藤 豊
小林孝一 井西正一
下道雅穂

昨年の夜警に御協力戴
き大変有難う御座いまし
た。
今年も前回同様夜警を
実施したく、部員の皆様
の理解ある御協力を御願
い致します。

新しい妹誕生
婦人友の会バンザイ
2B 荒井保次
去る九月二十四日、私
達の町に「婦人友の会」
が発足致しました。

青年部の会合では石川
前部長の時から部員の夫
人達の集まりを持ったな
ら部のより一層の親睦、
発展に有益ではないかと
しばしば話題になったも
のでしたが、その様なこ
とを云うのは、いつも出
てばかりいて奥さんに気
のひける人か、美人の奥
さんを持った人ぐらいだ
と云うことで、そのま
沙汰止みになってしま
いました。

創立までの恩田会長以
下役員の方々の御苦勞を
拝察すると共に、相たづ
さえて街の発展に協力し
ていきたいと思ひます。

第二回日帰りバス旅行
八王子サマーランド行き

第一回の御好評にた
えて、今回は特に観光バ
ス二台をチャーターして
梅雨空の中、サマーラン
ドゆきとなりました。
六月二十日(日)高須
前会長の見送りを受けて
大人七十二名、子供五十
三名、幼児十名と合計百
三十五名と大部隊の移動
です。
定刻よりやや早く午前
八時二十分、常泉院前を
出発、一路八王子へ、出
発時は今にも泣きだしそ
うな天候でしたが、中央
高速に入る頃には回復の
兆が見えはじめ、幹事
一同ひと安心しました。
石川パーキングエリア
で小休止、無事サマーラ
ンド着、部屋に到着き、
部長挨拶、会計報告、寄
附者氏名発表、担当幹事
より注意事項、施設の説
明等あり、夕方四時迄自
由行動、皆んなプールへ、
遊園地へ、秋川自然園へ
と喜んで散って行きま
した。
午後四時発、六時常泉
院前到着。何の事故もな
く全員無事解散しました。
御協力を感謝致します。
寄附者御芳名
井西将夫様 浅井憲竜様
高須 保様 金丸泰明様
鈴木松夫様 大ハン様
鷺谷秀男様 喜代美様
石川慶太郎様 こま鳥様
齊藤 満様 沙代様
荒井保次様 八十番様
桜井聖明様 順不同

第二回青年部水泳大会

八月四日、去年と同じ
寒い日なのは、まいり
ました。ここは代々木の
高台で、風当たりが強い
で小さい子供さんたち
は少しかわいそうでした。
しかし青年部は若さム
ンムン、奥様方ポイン
イン。寒さ関係なしとい
う感じです。
この拙文を書いている
のが十月二十八日、かれ
これ三カ月前のことを思
い出しながらすので、
かすかな記憶をたよりに
最初、若山氏の指導で
準備運動、氏はF.T.A.
の会長のゆえか非常に懇
ていねいでした。
それから、各々、三十
分ぐらい泳いだり水あび
したり。休憩時間を利用
して、まず、小学校三年
までの男女の横(プール)
十二、三米競泳。一着、
中島哲志ちゃん。次高学
年、ご婦人とおつき、水
泳の花、男子五十米自由
型。大接戦のすえ、優勝
中島哲朗。さすが親子で
一着でした。
最後にナンバーを書い
たポールをプールに投げ
こんで、チビたちにとら
せ、番号により、ポール
と一緒に景品を渡した。
次回は真夏の予定。乞
ご期待。
寄附者御芳名
高須 商店様
鷺谷 商店様
大ハン 商店様
ありがとうございました。

家族そろって大運動会

1 B 小林 正典

去る十月二十六日に、六町会合同の親子スポーツ大会が、淀一小学校校庭に於いて行われました。当日は、心配された前夜よりの雨も上り、秋晴れの絶好のスポーツ日和にめぐまれ、年に一度のこの大会に多数の老若男女が集まり、準備運動から盛大にスタートしました。

参加者はとくに多い七丁目は競技に出る前に、競技に出る為の整理券を獲得するのが大変で、券を配る米橋さんは子供達に囲まれて、ワイワイガヤガヤ、この日ばかりは大変な人気で汗だくで整理にあたっていました。競技の方は、我が七丁

目町会は午前中宿敵の八丁目町会にわずかにリードされていましたが、親子共に日頃の団結が大いに発揮され、午後になつてから応援団も全員大ハッスル、お祭りのようなさわぎとなり、ムカデリレー・綱引きの決勝と追いつけ、最後の男子リレーでは圧倒的な強さでついに得点に大差をつけて念願の優勝を成しとげ、表彰式では荒井部長の手に大優勝トロフィーが手渡されました。

大会終了後、寿しよしに於いて、優勝の乾杯と反省会が行われ、来年度の連続優勝を約束して解散しました。

区民運動会初優勝

9 B 若山直義

十一月三日、第七回新宿区民運動会が区立戸塚第一中学校グラウンドで行われました。今年は冷たい風も吹かず暖かい運動会日和でした。この運動会は区内十一の出張所対抗で、西新宿七丁目には柏木出張所管内で、学区域は淀一小、淀四小、淀七小、淀中、西戸山中です。一位が四回、二位が一回、三位が一回で、柏木出張所が総合初優勝、我が西七青年部員も多数参加しグラウンド狭しと競技に応援に力一杯若さを披露して来しました。

優勝柏木出張所五四点、二位榎町五十点、三位若松地区四八点。来年もガンバリましょう。

◎ラジオ体操◎

8 B 上野勝夫

三十三日、思い出しますか。今年のラジオ体操の皆勤賞の日数です。貴方は何日参加したでしょうか。寒さが身にしむこの頃、夏の思い出をなるとかと思ひます。午前六時から子供達は、柏木公園に集ってきます。夏休みとて、都会育ちの郷里のない都会っ子には、ラジオ体操の素朴さを知っている様だ。一日平均百三十人前後の方に参加して頂きましたが、町会の皆様ももっともこの体操会に参加して頂き、楽しく、健康的な体作りが出来ればと、来期に期待して、又、協力を惜しまないこの頃です。さあ、体力に合わせて、皆様やってみませんか。

さすが仲下睦青年部 六時間を一糸乱れず

4 B 桜井 聖明

「本当によかった。こんなお祭り見た事ない」高須さんの言葉。「青年の力を結集して今後も頑張ってほしい」と上田委員長挨拶。ワッ、拍手と歓声。六時間の長丁場を見事にかつぎ通して疲れた体も一度にフツ飛んだ感じだ。

今年は仲下睦が年番にあたり、しかも四年振りの本祭り、氏子総代諸役員の準備は大変だったと思われすが、まして睦、青年部、婦人部の協力があつたなればこそその大成功と思ひます。

前夜からの小雨が神酒所設営の九月二十二日は朝から「ドシャ降り」になつたにもかかわらず、

大勢の役員、青年部、婦人部の方々の努力で夕方には準備も終り、御神霊移しも無事終る。翌二十三日は朝から雲一つない晴天に恵まれ、十時過ぎには半纏を着た青年部員達、ゆかた姿の婦人達、青梅街道のお祭り広場には鼓笛隊、音楽隊、花笠おどり連と大変な人、人の御輿の出発、さすが当仲下睦の御神輿が美しさ、重量感、群を抜いてすばらしい。花笠おどり連も三列で二時四十分、安田ビル前をスタート、そろいのゆかた、赤いタスキで整然とおどる。若い娘さん達のハッピー姿も長く祭典史に残る事でしよう。

スピーカー

※第二回「映画会」

十一月二十日(土)

常泉院にて午後七時開演

1. 八王子サマーランド 6/20

2. 成子天神社祭礼 9/23

3. 親子スポーツ運動会 10/17

以上の三本を上映した。

夫婦同伴、親子連れで楽しかったことを思い出しながら鑑賞した。

フィルム作成について渡辺勝栄君、桜井聖明君大村先生(淀一小)三氏のお力添えに感謝申し上げます。

当日参加 九十三名

※鑑神社祭礼に参加

九月十九日(日)

柏三一睦(青年部7B)の御神輿渡御に際して、青年部より有志二十名が

参加、小滝橋通りの電話局から南通り(税務署通り)を力一杯かついで、我が青年部の力と意を示した。

お知らせ

祭礼の八%が出来上りました。トーカーで二巻約五十三分位です。仲下睦の方を中心に写しております。とくにおどり連の婦人たち、青梅街道、柏木公園共一回以上全員写っております。

三十人位単位で映画会を開催します。それぞれ代表の方、睦の方、ブロック幹事へ申込んで下さいます。参加された方は殆んど写っていると思ひます。写っていない方、ごめんなさい。

4 B 桜井

☆おめでとう

1 B 大沢信行君

次女 里絵ちゃん

3 B 杉山 朗君

長女 和枝ちゃん

☆ご結婚おめでとう

7 B 高橋 勇君

8 B 鈴木孝雄君

☆新入部員紹介

2 B 柴山俊熙君

4 B 野沢たか子さん

4 B 川内清澄君

4 B 田村義幸君

6 B 竹下真人君

旅行同好会

座利山荘行き

5 B 小見山 猛

去る十月二日に有志にて鈴木さんの紹介で座利

山荘に一泊旅行に行きました。今回はいつもより参加者が少なく九名であつた。しかし行きの電車の中でいつもの時より各々が気らくな思いで、着く前から今夜の宴会の話をしながら行きました。私は、座利山荘に行くのは初めてなので厚木駅よりのバスの道が遠く長い時間を感じていたが、途中で二年前に家族で魚のつかみ取りをした橋を見て初めて途中の道を思い出した。夜の宴会に来た芸者は今までで一番良かったのではないか（後にも先にもの？）あくる朝はゆっくり起きて、山の空気を一ぱい吸い、静かな山間の良さをつくづく思い、月に一回ぐらいのんびりとして見たい思ひであつた。

編集後記

3 B

尾 沢 孝 宜

「おい、今夜青年部の集まりで出かけるぞ」

「あら、二・三日前に出かけたばかりじゃないの」

「この前は、月例会、今日は、編集部会だ」

「今週は家に居た日がないじゃないの。それじゃ先週の土曜日は何だったの」

「あゝ、あれはエーとウー」と、臨時部会だ」といふような調子で毎日続くと女房殿は、「連れ出した相手にたたる山の神」、「人は人、何故帰らぬと女房いい」とい

うことになりかねないの、何かと御機嫌をとりむすんでおこうとするのだが、敵もさるもの「ご機嫌をとると女房油断せず」となって、「何か下心があるんでしょ」と逆効果を生ずる。最近はいいぬけをみんな女房に覚えられ「てしまつて「女房と相談をして義理を欠き」の状態になりつつあるこの頃です。はやく「女房をこわがる奴は金ができ」というような身分になりたいものです。

発行 西新宿七丁目町会青年部

編集 町会青年部編集部